

| 図書コード・書名                             |                             | 611  | あけて・あけてえほん<br>といれ |      | 629  | おうちへかえろ |      |
|--------------------------------------|-----------------------------|--|-------------------|------|--|---------|------|
| 発行者・著者                               |                             | 偕成社  | 新井洋行              |      | 童心社  | 三浦太郎    |      |
| 判型・ページ数・価格                           |                             | 18×13cm  | 19ページ             | 660円 | 18.7×21cm  | 24ページ   | 990円 |
| 採 択 基 準                              | 基本 観 点                      |  |                   |      |  |         |      |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容           | イラストを見ながら、用便の手順やトイレで排泄することの心地良さを知ることができる。                          |                   |      | お話をしながら、遊んだ後や出掛けた後には、安全に気を付けて家まで帰ることについて知ることができる。                          |         |      |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)            | A 段階   |                   |      | A 段階   |         |      |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮    | イラストを見るだけで、用便の手順がわかる構成になっている。本書を通じて、トイレの使い方や用便の手順について指導することが大切である。 |                   |      | イラストを見て、登場する動物がどんな家に帰るのか期待感や楽しみを抱きながら、家に帰ることについて学ぶことができる。                  |         |      |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮          | トイレで排泄することの心地良さや達成感があることを知らせる。                                     |                   |      | 友達と別れることは寂しいが、また次の日も会えるということに触れたり、家族が待っている家へ帰ることの喜びについて知らせたりする。            |         |      |
|                                      | (2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力などの育成 | 自分から進んでトイレで排泄することを身に付けようとする。                                       |                   |      | 遊んだ後や出掛けた際に、家族や先生からの働きかけを手掛かりに、一緒に家や学校へ帰ろうとする。                             |         |      |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性                 | 用便の手順がイラストでわかりやすく示されており、トイレの使い方や用便の手順の基礎を学ぶことができる。                 |                   |      | 家族の待つ家に帰ることを通して、家族について興味や関心をもつことに繋げる。<br>また、友達と安全に家に帰る様子から、安全な登下校を行う基礎を育む。 |         |      |
|                                      | (2) 全体の分量                   | 全ページが一文で表記されており、読みやすい。   |                   |      | 全ページ二文までで表記されており、読みやすい。  |         |      |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵                | 丸みを帯びた字体を使用している。呼びかけと応答のような文章構成で、親しみやすい。                           |                   |      | ゴシック体のような字体を使用している。同じリズムの文章を繰り返し用いており、期待感がもちやすい。                           |         |      |
|                                      | (2) 図表、写真などの資料              | 使用されていない。  |                   |      | 使用されていない。  |         |      |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど          | 柔らかな色彩で、温かみを感じる。   |                   |      | パステル調の色合いから少しシックな色合いまで、心地よい変化を楽しめる。  |         |      |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間            | 文字の大きさは48ポイント程度で大きく、字間も適度にあいていて見やすい。                               |                   |      | 文字の大きさは22ポイント程度。行間が適度にあいていて見やすい。   |         |      |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙                | 製本はしっかりしており、汚損防止のフィルム加工をしている。表紙・本編ともに厚紙を使用している。                    |                   |      | 製本はしっかりしており、用紙は紙質が良い。表紙は厚紙を使用している。   |         |      |
| 備 考<br>(発 行 年)                       |                             |  |                   |      |  |         |      |
|                                      |                             | (H22)  |                   |      | (H20)  |         |      |

| 図書コード・書名                             |                             | 603   | こうつうあんぜん<br>どうするの？ |        | B03  | 絵でわかる<br>こどものせいかつずかん③<br>おでかけのきほん |        |
|--------------------------------------|-----------------------------|---|--------------------|--------|--|-----------------------------------|--------|
| 発行者・著者                               |                             | 金の星社  | 国崎 信江              |        | 合同出版   | 谷田貝 公昭 他1名                        |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                             | 27×23cm   | 32ページ              | 1,430円 | 27.3×21.3cm  | 46ページ                             | 2,750円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                     |   |                    |        |  |                                   |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容           | お話を読みながら、交通安全の知識を広げることができる。交通ルールや自分の身を守る手段を知ることができる。また、実際に起こりやすい道路上での危険行為を振り返ることができる。 |                    |        | 外出の準備、いろいろな外出先での行動やマナー、帰宅後の行動について、具体的に知ることができる。                    |                                   |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)            | A・B・(C) 段階  |                    |        | A・B・(C) 段階   |                                   |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮    | 絵が見やすい。子どもたちの日常に起こりそうなこと、身近なことがわかりやすく描かれており、内容が理解しやすいと考える。                            |                    |        | 挿絵が見やすく、すべての場面において簡潔に表現されているので、理解しやすい。                             |                                   |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮          | 外出時等における日常生活の場面が取り入れられており、興味・関心を高めることができる。  |                    |        | 自分自身の生活経験と結びつく内容であるため、興味・関心を高めやすい。いろいろな場面が取り上げられているので、このニーズに対応できる。 |                                   |        |
|                                      | (2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力などの育成 | 自分の生活と照らし合わせ、正しい行動について考えることができる。  |                    |        | 自分の生活や行動と照らし合わせ、必要な情報を取り入れたり、自らの行動を振り返ったりすることができる。                 |                                   |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性                 | 交通安全教室と関連付けることにより、交通ルールを守ることの大切さにつなげることができる。  |                    |        | 個のニーズに応じて、実際の生活の中で発展させることができる。                                     |                                   |        |
|                                      | (2) 全体の分量                   | 多くの内容が含まれており、数時間に分けて指導していく必要がある。  |                    |        | かなり多くの内容が含まれており、必要に応じて指導していく必要がある。                                 |                                   |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵                | 文字が大きく読みやすい。ひらがなとカタカナのみで表記されている。  |                    |        | 文字が大きく読みやすい。ひらがなのみで表記されている。文が短いので読みやすい。                            |                                   |        |
|                                      | (2) 図表、写真などの資料              | 巻末の保護者用のページに使用されている。  |                    |        | 使用されていない。  |                                   |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど          | 多色刷りである。  |                    |        | 多色刷りである。   |                                   |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間            | 見出しは大きめのカラーで表記されている。本文の文字も大きめ。  |                    |        | 見出しは大きめのカラーで表記されている。本文の文字も大きめ。                                     |                                   |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙                | 製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。   |                    |        | 製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。  |                                   |        |
| 備 考<br>(発 行 年)                       |                             |   |                    |        |  |                                   |        |
|                                      |                             | (H29)   |                    |        | (H24)  |                                   |        |

主要教科 [ 生活 ]

| 図書コード・書名                             |                             | 587   | だんまり こおろぎ |        | 539   | 英語でもよめる<br>ぼちぼちいこか |        |
|--------------------------------------|-----------------------------|---|-----------|--------|---|--------------------|--------|
| 発行者・著者                               |                             | 偕成社   | エリック・カール  |        | 偕成社   | マイク・セラー<br>他1名     |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                             | 22×30cm   | 25ページ     | 1,210円 | 26×21cm   | 32ページ              | 1,760円 |
| 採択基準                                 | 基本観点                        |   |           |        |   |                    |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容           | 友達や身近な人に会った際にあいさつすることについて学ぶことができる。<br>また、上手いかななくても繰り返し取り組むことで、できるようになるということにも気付くことができる。 |           |        | 何度失敗しても、自分のペースで様々なことに挑戦し、成長することの素晴らしさを感じることができる。<br>また、社会にある様々な職種について興味や関心を深めることができる。 |                    |        |
|                                      |                             | 関連教科（道徳）  |           |        | 関連教科（外国語）   |                    |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)            | B 段階  |           |        | B 段階  |                    |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮    | 身近な人とかかわることの楽しさや諦めずに何度も挑戦することの大切さに触れることができる。  |           |        | 失敗を否定的に捉えるのではなく、挑戦したことを前向きに捉えたり、何度でも再挑戦することで成功したり、自身の成長に繋がったりすることに触れる。                |                    |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮          | 様々な昆虫が出てくることで興味・関心をもたせることができる。<br>こおろぎが様々な昆虫と出会い、何度も挑戦することであいさつできるようになることを知らせる。         |           |        | 様々なことに挑戦する大切さや、失敗しても挫けない心持ちについて伝える。<br>また、社会にある様々な職種についても知らせることができる。                  |                    |        |
|                                      | (2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力などの育成 | 自分から進んで友達や身近な人にあいさつしたり、かかわったりしようとする。  |           |        | 様々なことに興味・関心を抱き、挑戦しようとする姿勢や、失敗した時の気持ちの切り替えについて学ぶことができる。                                |                    |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性                 | 人とかかわりの基礎となるあいさつについて学ぶことができ、身近な人とかかわることの良さや楽しさを知ることにつなげていく。                             |           |        | いろいろな職業や職業生活、進路に関心をもつことに繋げることができる。  |                    |        |
|                                      | (2) 全体の分量                   | 1ページにおおよそ8行程度の文章量で表記されている。  |           |        | 全ページが一文で表記されており、読みやすい。  |                    |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵                | 明朝体のような字体を使用している。話し言葉の部分だけ、字体が少し異なっている。<br>後半部分は繰り返しの文章となっており、リズム感がある。                  |           |        | 丸ゴシック体のような字体を使用している。全ページに日本語訳と英文が表記されている。   |                    |        |
|                                      | (2) 図表、写真などの資料              | 使用されていない。   |           |        | 使用されていない。   |                    |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど          | 特徴的な色使いで、昆虫たちの世界観がいきいきと描かれている。  |           |        | コミカルな表情のカバが、様々な職種に挑戦する様子が色彩豊かに描かれている。   |                    |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間            | 文字の大きさは10ポイント程度で小さめ。行間は適度にあいている。  |           |        | 文字の大きさは22ポイント程度。字間が適度にあいていて見やすい。  |                    |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙                | 製本はしっかりしており、本の表紙は汚損防止のフィルム加工をしている。表紙・本編ともに厚紙を使用している。最後のページを開くと、虫の鳴き声が聞こえる。              |           |        | 製本はしっかりしており、用紙は紙質が良い。表紙は厚紙を使用している。  |                    |        |
| 備考<br>(発行年)                          |                             |   |           |        |   |                    |        |
|                                      |                             | (H25)   |           |        | (H23)   |                    |        |

主要教科 [ 生活 ]

|                                      |                             |   |   |                            |
|--------------------------------------|-----------------------------|---|---|----------------------------|
| 図書コード・書名                             | 567                         | おかねのれんしゅうちょう  | 003   | みぢかなマーク                    |
| 発行者・著者                               | 学研                          | 加藤 信巳   | ひかりのくに  | ハマダルコラ                     |
| 判型・ページ数・価格                           | 29.4×21cm                   | 80ページ   | 825円  | 21×23cm<br>64ページ<br>1,320円 |
| 採択基準                                 | 基本観点                        |   |   |                            |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容           | お金を操作することを通して、お金のやり取りを体験することができる。同じ金額になるように硬貨を変換したり、硬貨を組み合わせで指定の金額にしたりすることで、日常で使えるようにする。<br><br>関連教科（算数・数学） | 身の回りには様々なマークの意味を知ることができる。道路標識や施設、環境に関するマークでは、他の教科と合わせて指導することができる。<br><br>関連教科（社会） |                            |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)            | B・C 段階  | (B)・C・D 段階  |                            |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮    | 硬貨がカラーで示されているため、わかりやすい。同じパターンの問題が数問ずつ示されているので、繰り返し練習できる。  | テーマ別にまとめているので、理解しやすい。   |                            |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮          | 練習問題に取り組むことで、日常でお金を使おうとする。  | 身の回りからマークの意味を知ることができる。マークを見つけた時に、意味を考えるように促し、興味・関心につなげることができる。                    |                            |
|                                      | (2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力などの育成 | 自分で計算したり、硬貨を組み合わせで支払ったりできる。   | 身の回りでマークを見つけた時に、意味を考え、正しく認識できる。   |                            |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性                 | お釣りの計算や大きな金額の買い物に発展させることができる。   | 身の回りのどこにマークが使われているのかを探す活動につながる。   |                            |
|                                      | (2) 全体の分量                   | 練習問題の数が多く設定されている。   | かなり多くの内容が含まれており、必要に応じて指導していく必要がある。  |                            |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵                | ひらがなとカタカナで表記されている。カタカナにはルビが振られている。  | ひらがなとカタカナで表記されている。  |                            |
|                                      | (2) 図表、写真などの資料              | 硬貨がすべて図で示されている。   | 紹介するマークが示されている。   |                            |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど          | 多色刷りである。  | 多色刷りである。マークの数によって大きさや配列が違う。   |                            |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間            | 文字が大きく、読みやすい。   | 見出しや問いかけの文は大きめの文字だが、マークの説明は小さめ。   |                            |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙                | 紙質が良い。製本はしっかりしている。  | 製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。   |                            |
| 備考<br>(発行年)                          |                             | (H29)   | (H26)   |                            |

| 図書コード・書名                             |                             | 543  | こどもルールブック<br>よくできました |        | 510  | はじめてのごはん |        |
|--------------------------------------|-----------------------------|--|----------------------|--------|--|----------|--------|
| 発行者・著者                               |                             | 日本図書<br>センター   | 齋藤孝 他1名              |        | 日東書院   | 坂下 千恵    |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                             | 21×19cm  | 60ページ                | 1,430円 | 24×18cm  | 80ページ    | 1,320円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                     |  |                      |        |  |          |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容           | 友達や身近な人とのかかわり方や、日常生活で必要となる簡単な決まりやマナーを学ぶことができる。                                       |                      |        | どの家庭でもよく食べる料理が紹介されており、作ってみたいという意欲をもつことができる。<br><br>関連教科（職業・家庭） |          |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)            | C 段階   |                      |        | C・D 段階   |          |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮    | 様々なルールが羅列されているのではなく、その理由や守ることで得られるメリットについて書かれている。読み手の理解を促したり、納得して取り組んだりする手掛かりとさせやすい。 |                      |        | 材料、作り方、でき上がりがすべて写真で示されているため、わかりやすい。                            |          |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮          | 日々の生活の中で家族や友達、身近な人から指摘されたことや、本人の困り感などと関連させることで、自分事として捉えることができる。                      |                      |        | 食への興味を大切にしながら、調理方法に関心をもつことができる。                                |          |        |
|                                      | (2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力などの育成 | 日々の生活をより良くするために、様々なルールやマナーを意識したり、それらに従って行動しようとしたりする。                                 |                      |        | 作り方の写真や説明を見ながらわかりやすく調理できる構成になっており、工夫して活動できる。                   |          |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性                 | 日常生活の中で、特に人とのかかわりの基礎を学ぶことができる。<br>また、相手のことを考えたり伝え方を選んだりすることに発展できる。                   |                      |        | 家庭でのお手伝いに発展させることができる。  |          |        |
|                                      | (2) 全体の分量                   | 1ページにおおよそ4、5行程度の文章量で表記されている。   |                      |        | 約40食のメニューが紹介されている。   |          |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵                | ゴシックのような字体を使用している。語りかけるような口調の文章で表記されており、優しい印象を受ける。                                   |                      |        | 漢字には、すべてルビが振られている。文章量が多い。                                      |          |        |
|                                      | (2) 図表、写真などの資料              | 使用されていない。  |                      |        | かなり多くの写真が使用されている。  |          |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど          | 色彩豊かだが、パステル調の色使いのため、柔らかな印象を受ける。  |                      |        | 写真の使い方や説明の内容など、わかりやすい。   |          |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間            | 文字の大きさは、要点部分が28ポイント、説明部分が18ポイント程度で書かれている。字間・行間は適度にあいている。                             |                      |        | 読みやすい文字の大きさである。  |          |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙                | 製本はしっかりしており、用紙は紙質が良い。表紙は厚紙を使用している。巻末にポスターが付いている。                                     |                      |        | 紙質が良い。製本はしっかりしている。   |          |        |
| 備 考<br>(発 行 年)                       |                             |  |                      |        |  |          |        |
|                                      |                             | (R3)   |                      |        | (R元)   |          |        |

主要教科 [ 生活 ]

| 図書コード・書名                             |                             | 602  | マンガで身につく<br>ネットのルールとマナー |   | Q03         | マナーをきちんと<br>おぼえよう！ |        |
|--------------------------------------|-----------------------------|--|-------------------------|---|-------------|--------------------|--------|
| 発行者・著者                               |                             | 金の星社   | 遠藤 美季                   |   | 偕成社         | 浜田恭子 他1名           |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                             | 21×14.9cm  | 144ページ                  | 1,210円  | 26×21cm     | 31ページ              | 1,320円 |
| 採択基準                                 | 基本観点                        |  |                         |   |             |                    |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容           | インターネットやSNSについての理解や、ネットモラルについての知識を得ることができる。      |                         | 日常生活に必要な簡単なきまりやマナー（食事・清潔・入浴・トイレなど）について学ぶことができる。<br>また、身近な人との簡単な応対についても学ぶことができる。 | 関連教科（社会、道徳） |                    |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)            | (C)・D 段階   |                         | D 段階  |             |                    |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮    | 漫画の手法を使った構成になっている。登場人物の行動を追いながら、解説されているため、読みやすい。 |                         | きまりやマナーの手順や気を付けるポイントが、イラストと文章で丁寧に説明されている。                                       |             |                    |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮          | インターネットやSNSが広がってきているため、内容を身近に感じることができる。          |                         | 日常生活に必要な身辺処理について、正しい手順や気を付けるべきポイントを学ぶことができる。                                    |             |                    |        |
|                                      | (2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力などの育成 | インターネットやSNSの使い方を考え、自分の使い方を振り返ることができる。            |                         | 身辺処理の必要性や人との関わり方について考えようとする。<br>また基礎的な身辺処理について、自分から進んで身に付けようとする。                |             |                    |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性                 | 個のニーズに応じて、実際の生活の中で発展させることができる。                   |                         | 日常生活に必要な身辺処理の基礎や、身近な人とのかかわり方の第一歩を学ぶことができる。                                      |             |                    |        |
|                                      | (2) 全体の分量                   | かなり多くの内容が含まれており、必要に応じて指導していく必要がある。               |                         | 分量はやや多め。身に付けるべきマナーが文章で丁寧に説明されている。   |             |                    |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵                | 漢字には、すべてルビが振られている。文章量が多い。                        |                         | 明朝体のような字体を使用している。文章は縦書きで、小学2年生程度の漢字を使用。漢字にはルビが振られている。                           |             |                    |        |
|                                      | (2) 図表、写真などの資料              | 伝えたいテーマごとに、図表でまとめられている。                          |                         | 使用されていない。   |             |                    |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど          | 多色刷りである。   |                         | 実際の場面が想起しやすいイラストが描かれている。  |             |                    |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間            | 文字は小さめ。文章量が多いため、字間や行間は狭い。                        |                         | 文字の大きさは12ポイント程度。行間は適度にあいていて見やすい。  |             |                    |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙                | 紙質が良い。製本はしっかりしている。                               |                         | 製本はしっかりしており、用紙は紙質が良い。表紙は厚紙を使用している。  |             |                    |        |
| 備考<br>(発行年)                          |                             |  |                         |   | (H30)       | (H1)               |        |

|                                      |                             |   |                                 |        |
|--------------------------------------|-----------------------------|---|---------------------------------|--------|
| 図書コード・書名                             |                             | 555   | ルールとマナーを学ぶ<br>子ども生活図鑑②<br>学校生活編 |        |
| 発行者・著者                               |                             | 国土社   | 子どもの生活を<br>考える会                 |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                             | 28×22cm   | 32ページ                           | 3,300円 |
| 採択基準                                 | 基本観点                        |   |                                 |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容           | 学校生活におけるルールやマナーについて学ぶことができる。  |                                 |        |
|                                      | 関連教科（社会）                    |   |                                 |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)            | D 段階  |                                 |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮    | 学校生活において必要なルールやマナーが、登校時から下校時までの場面ごとに記載されている。                          |                                 |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮          | 学校生活で必要なルールやマナーについて、場面ごとに学ぶことができる。                                    |                                 |        |
|                                      | (2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力などの育成 | 楽しく安全な学校生活を送るために必要なルールやマナーについて学んだり、考えたりすることができる。                      |                                 |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性                 | 学校生活における基本的なルールやマナーについて学ぶことから、より楽しく安全に学校生活を送るために必要なことは何かを考えることに発展できる。 |                                 |        |
|                                      | (2) 全体の分量                   | 分量はやや多め。イラストごとに説明が書かれている。   |                                 |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵                | 丸ゴシック体のような字体を使用している。漢字には全てルビが振られている。                                  |                                 |        |
|                                      | (2) 図表、写真などの資料              | 使用されていない。   |                                 |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど          | 実際の場面が想起しやすいイラストが描かれている。  |                                 |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間            | 文字の大きさは10.5～12ポイント程度。行間は適度にあいていて見やすい。                                 |                                 |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙                | 製本はしっかりしており、用紙は紙質が良い。表紙は厚紙を使用している。                                    |                                 |        |
| 備考<br>(発行年)                          |                             | (H24)   |                                 |        |